

「こころの支援室」の電話相談申し込みの流れ

受付日時：月曜から金曜の9時から17時

申し込み方法：まずは、以下の「こころの支援室の電話相談を利用されるみなさまへ」という文章を読んで、3枚目の終わりに[同意のサイン](#)をお願いします。その内容を、[メールに添付](#)してください。

写真で撮ったものでもけっこうですし、PDFファイルでもかまいません。スマートフォン等で見られない、もしくはプリントアウトができないというときはその旨お知らせください)

メールは**件名に「こころの支援室」**と記入のうえ

メール本文には

- ① 相談を申し込む人の名前
- ② 学籍番号、学部、学科、学年
- ③ 相談を希望する日時（できれば第一希望から第三希望までご記入ください）

ご記入のうえ、こちらに hoken@konan-wu.ac.jp お送りください。

カウンセラーから折り返し、返信をしてこころの支援室の電話番号をお知らせします。

（電話相談は、相談をする人が電話をかけてきていただくようお願いしております）

3日以上たっても返信がない場合は、メールが届いていない可能性があります。

お手数ですが、再度お送りいただくようお願いいたします。

※上記のメールアドレスは、からだの支援室との共有メールアドレスです。

件名に必ず「こころの支援室」とお書きください。

また、メールでの相談は受け付けておりません。ご了承ください。

こころの支援室の電話相談を利用されるみなさまへ

1、サービスの利用者

原則として、甲南女子大学の学生、およびそのご家族に限ります。

2、提供しているサービス

臨床心理学を専門とするカウンセラーがカウンセリング（利用者の心理的問題の解決を共に模索する）サービスを提供しています。相談内容によっては、より適切な機関や窓口、教員等を紹介することもあります。これらのサービスによって、どんな悩みや問題も解決するというものではありませんが、問題解決を目指して支援します。

3、相談の枠組み

利用は無料です。相談時間は、1回につき50分までとします。

4、電話相談での注意事項

利用者に、自傷・他害の危険性が高いと判断される場合などには、他の相談方法やほかの相談窓口をご紹介することもあります。

また、以下の（1）から（6）についてもご了承ください

- （1）通話品質により、相談が中断されたり、遅延したりする可能性があります
- （2）視覚的、聴覚的な手掛かりが乏しくなるため、コミュニケーションに齟齬が生じる可能性があります
- （3）担当カウンセラーの判断によっては、電話相談が適さないためにほかの相談方法を提案したり、電話相談を中断したりすることがあります。
- （4）利用者とカウンセラーは、双方の声のほかの人に聞こえたり、邪魔されたりしない、プライバシーが確保できる場所から電話相談に参加します
- （5）電話相談で用いる電話回線については、利用者ご自身でご用意いただきます
- （6）利用者は、相談内容を録音・録画してはいけません

5、電子メールを使った連絡等について

こころの支援室のメールアドレスは保健センター共有のものです。件名に必ず「こころの支援室」とお書きください。また、受信メールにつきましてはこころの支援室スタッフ全員が閲覧することがあります。電子メールによる通信は、暗号化されておらず、守秘が求められる情報のやり取りには適していないということをご了承ください。そのため、申し込みや予約日時変更以外では、使用されないようお願いいたします。

6、相談内容の守秘

相談内容についての秘密は厳密に守られます。ただし、こころの支援室のスタッフはチームとして活動しており、スタッフ間で情報の共有を行う場合があります。また、支援効果を高める目的で、利用者本人の同意が得られた場合に、関係部署と情報共有を行う場合があります。さらに、より適切な援助を提供するために、細かな個人情報を伏せた形でほかの専門家に相談の経過を報告し、コメントを受けることもあります。

作成日 令和2年4月23日

なお、特殊なケースとして、来談者に自殺や傷害事件を起こす可能性が高いと判断される場合、虐待の被害や加害の危険性が高いと判断される場合などでは、家族、保健センター、指導教員、病院や警察などに連絡する場合もあります。この場合も、できる限り、利用者の承諾を事前にとるように努めます。

7、相談記録

こころの支援室では、相談の記録をとり、連絡先等の個人情報とあわせて保管します。この情報は、こころの支援室がより適切に利用者の状況を理解して援助を提供するために用いられているものであり、その記録が成績評価等のほかの目的に用いられることはありません。また、こころの支援室のスタッフ以外は記録を見ることができません。なお、記録は卒業後5年間保管されます。

8、研究活動

こころの支援室では、相談活動の改善と支援効果の向上を図るため、調査研究活動を行っています。そのため、個人が特定されないように匿名化した保有情報を用いて、学会や学術雑誌への研究発表を行うことがあります。

9、予約の変更

やむを得ない事情で、電話相談の予約を変更したい場合、メールもしくは電話でお知らせください。また、予約日時に電話ができず、予約を再度とりたい場合にもご連絡ください。

以上、1から9以外のことについても、こころの支援室の電話相談に関して、疑問や心配があれば、お気軽にカウンセラーにお尋ねください。

上記内容について、ご了解いただける方はご署名ください

年 月 日

氏名

作成日 令和2年4月23日